

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年1月26日

リコール届出番号	3738	リコール開始日	平成28年1月27日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	原動機(プライマリチェーン用オイルノズル)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機において、プライマリチェーンとオイルノズルの隙間に余裕がないため、使用過程でプライマリチェーンが伸びてオイルノズルと接触することがある。そのため、そのまま使用を続けると、オイルノズルが原動機内に脱落して、クランクケースとクランクシャフトの間等にかみ込むと、最悪の場合、走行中にエンジンがロックして再始動出来なくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、オイルノズルを対策品と交換する。		
不具合件数	12件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 3738のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	EBL-RP17J	「XJR1300」	RP17J-000016～RP17J-002897 平成18年11月15日～平成27年8月5日	2,661台	
		「XJR1300L」	RP17J-001929～RP17J-002233 平成23年2月17日～平成23年10月31日	172台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成18年11月15日～平成27年8月5日	(計2,833台)	